

京成電鉄・新京成電鉄・北総鉄道

No.3

	京成電鉄	新京成電鉄	北総鉄道
昭和53年(1978)	5月20日、新東京国際空港開港。 5月21日、成田～成田空港(初代、 現東成田)間開業。スカイライナー運 行開始。	2月、京成津田沼～新津田沼間を のぞく全線複線化完成	
昭和54年(1979)		3月、北総開発鉄道(当時)と相互 直通運転開始。松戸～小室	3月、北総線、北初富～小室駅 間開業。当初は新京成電鉄松戸駅 まで乗り入れ。
昭和57年(1982)			5月、新東京国際空港のアクセス 鉄道として位置付することに決定。
昭和59年(1984)		3月、住宅・都市整備公団千葉ニュー タウン線と相互直通運転開始。	3月、住宅・都市整備公団千葉 ニュータウン線小室駅～千葉ニュー タウン中央駅間が開業し運営を受 託する。
昭和62年(1987)	4月1日、センター競馬場前駅を船 橋競馬場駅に改称(本線) 同日、千葉線京成千葉駅を千葉中 央駅に。国鉄千葉駅前を京成千葉駅 に改称。		
平成3年(1993)	3月19日、駒井野信号場～現成田 空港間が開業。空港ターミナルビル 乗入れ開始。(駒井野信号場で空港 第2ビル方面と東成田方面へ分岐) 3月31日、北総開発鉄道京成高砂 ～新鎌ヶ谷間開業に伴う鉄道4社、 相互乗り入れ開始(北総鉄道の欄参 照)		3月31日、北総・公団線京成高砂 駅～新線鎌ヶ谷駅間開業。 これに伴い「北総開発鉄道(現北総 鉄道)」「京成電鉄」「京浜急行電鉄 」「東京都交通局(都営地下鉄浅草 線)」の4社の間で相互直通運転開 始。三崎口～泉岳寺～押上～青砥 、京成成田、千葉ニュータウン中央 駅間他。
平成4年(1992)	4月1日、京成電鉄や千葉県、千葉 市、市原市などが出資する第三セク ター会社「千葉急行電鉄」が千葉急 行線千葉中央駅～大森台駅間開業。 京成電鉄が直通運転開始。	7月8日、新鎌ヶ谷駅開業に伴い 北総開発鉄道、住宅・都市整備公団 線(いずれも当時)との相互直通 運転終了。	7月8日、新京成電鉄新鎌ヶ谷駅 の開業に伴い、新京成線との相互 直通運転終了。
平成7年(1995)	4月、千葉急行線大森台～ちはら台 延伸開業。千葉中央駅～ちはら台駅 全通		4月、千葉ニュータウン中央駅 ～印西牧の原駅開業。
平成10年(1998)	[京成千原線]10月1日、千葉急行 電鉄路線を京成電鉄が引き継ぎ千原 線とする。		
平成12年(2000)			7月、印西牧の原～印旛日本医 大間開業。現北総鉄道路線京成 高砂駅～印旛日本医大間全通。
平成14年(2002)	10月27日、芝山鉄道東成田～柴山 千代田間開業。東成田線との直通運 転開始。		
平成16年(2004)			7月1日、社名を北総鉄道に変更。 。同時に路線名を北総線とする。
平成18年(2006)	12月10日、新京成電鉄から千葉 線千葉中央駅まで直通運転再開。 千葉中央駅～松戸。	12月10日、京成千葉線千葉 中央駅まで直通運転開始。松戸 ～千葉中央。	
平成22年(2010)	7月17日、成田空港線(成田スカ イアクセス)開業。京成電鉄が4社 (北総鉄道、千葉ニュータウン鉄道、 成田高速鉄道アクセス、成田空港 高速鉄道)から線路および駅等の 施設を借りて運行。		7月17日、印旛日本医大駅から 成田湯川駅を経て成田空港までの の路線がつながり、この日成田空 港線(成田スカイアクセス)が開業。 北総線全線が成田空港線の一部 となりスカイライナー及びアクセス

